

3M™ キャビロン™ 接着性耐久被膜剤 (損傷皮膚・びらん用) 使い方ガイド



事前準備

塗布前に皮膚を清潔にし、しっかりと乾燥させてください。洗浄料などを確実に除去してから本品をご使用ください。びらん部に過剰な漿液性又は血清性滲出液が認められる場合には、ガーゼ等で吸い取ってください。

Step 1 開封・アンプルを割る

- パッケージを開封してアプリーケーターを取り出します。
- アプリーケーター先端のスポンジを下に向けてください。
- レバーを強く押して、内部のアンプルを割ります。(アンプルが割れた音がします。)

ポイント

アンプルを割った後はレバーを押し続ける必要はありません。



Step 2 10秒間待つ

- アプリーケーターのスポンジを下に向けたまま、約10秒間、溶液がスポンジに移るのを待ってください。

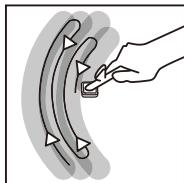
ポイント

スポンジ全面に溶液が染みるまで待つ必要はありません。スポンジの一部に溶液が移ったら、塗布できます。

Step 3 塗る

- スポンジを適用部位に軽くあて、なでるように必要な範囲に塗布してください。

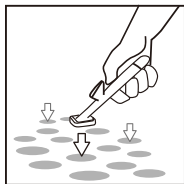
基本的な塗り方：



左右にゆっくりと動かしながら塗ってください。



その他の塗り方の例：



位置を変えながらタッピングして液をのせた後、軽くなるようにして、液を均一に広げてください。

ポイント

中の液体が硬化するため2～3分の間に塗って下さい。

Step 4 乾かす

- 30秒以上乾燥させてください。
- 皮膚のしわやたるみ、あるいは皮膚と皮膚が触れる部位に塗る場合は、皮膚どうしが離れている状態で30秒以上乾かしてから、皮膚を元の状態に戻してください。

被膜の上からテープなどを貼る場合

サージカルテープやドレッシング材、その他の粘着製品を貼付する場合は、1分以上乾燥させてから貼ってください。粘着製品をはがす時は、シリコーン系剥離剤でやさしくはがしてください。貼付する粘着製品によっては、粘着力が強くなる場合があります。

塗りなおしの目安

週に1～3回塗り直して下さい。
(まずは週2回を目安に、皮膚状態、洗浄方法・排便頻度によって増減してください。) ストーマ周囲への使用等で、被膜の上にストーマ装具や皮膚保護剤を貼付している場合は交換の度に塗り直して下さい。

除去方法

被膜は皮膚から自然にはがれるため、取り除く必要はありません。除去が必要なときは、シリコーン系皮膚用リムーバーで取り除いてください。

製品番号	液量	塗布面積目安
5050G	2.7mL	約25cm x 25cm
5051G	0.7mL	約12.5cm x 12.5cm

一般医療機器 液体包帯 届出番号：13B1X10109000264
販売名：キャビロン 接着性耐久被膜剤 (損傷皮膚・びらん用)

3M、キャビロンは3M社の商標です。

2020年4月発行



スリーエム ジャパン株式会社
<http://go.3M.com/medical-jp/>

Please Recycle. Printed in Japan.
© 3M 2020. All Rights Reserved.
HPM-796-C (0420)

カスタマーコールセンター

製品のお問い合わせはナビダイヤルで

0570-011-321

8:45～17:15 / 月～金 (土日祝年末年始は除く)